



JASON-2衛星 イメージ図(写真上)と
軽粒子観測装置電子回路部(写真下)

JASON - 2打ち上げ成功！ 軽粒子観測装置順調にデータ取得！！

フランス国立宇宙研究センター(CNES)様の海洋面観測衛星(JASON-2)は、日本時間6月20日16時46分に米国カリフォルニアのバンデンバーグ空軍基地より、デルタ ロケットで打ち上げに成功しました。

JASON-2には、明星電気が開発した軽粒子観測装置(LPT)が搭載されており、宇宙放射線などの影響により衛星搭載機器に万が一不具合が生じた場合、その宇宙環境をモニターし解析するためのデータを5年間取得します。打ち上げから2日後の6月22日には、LPTがONされて、観測データが順調に取得されています。

なお、JASON-2には、JAXA様、CNES様及びNASA様が開発したミッション装置が搭載されており、今後、軌道上で海面の変動などについて観測して、天気、海洋の情報を提供することになっております。

明星電気開発の装置が、海外の地球観測ミッションに貢献しています。



政府インターネットテレビ画面

政府インターネットテレビで 「緊急地震速報」が特集されています！

政府インターネットテレビ「MY JAPAN」では、『その時、慌てず行動を！！～緊急地震速報が入ります！！～』と題して、緊急地震速報特集の放映が7月15日から開始されました。放映内容は、緊急地震速報の原理、利用の心得等について、一般の方にもわかりやすく説明がされています。

放映の中で、日本は体に感じない揺れを含めると年間で12万回以上の地震が起きているとされており、明星電気の地震計が「緊急地震速報でも最新の地震研究でも要となり、その精度はミクロン単位と非常に高いもの」と紹介されています。

明星電気の地震計は地震のメカニズムを解明する上で、大きな役割を認めています。

政府インターネットテレビ「緊急地震速報特集」
<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg1989.html>



東北電力 豊実発電所ダム(写真上)
とゲート開度計(写真下の右側)

ダムフィールドで活躍するMGP型ゲート開度計

ゲート開度計は、ダムの放流量を調整するゲートの開き具合(開度)を精密に検出するものです。

明星電気のMGP型ゲート開度計は、あらゆるタイプのダムゲートに対応することが可能で、東北電力株式会社様の主要ダムを始めとする全国各地のダムに多数導入されており、ダムの運用を支える重要なセンサーとして活躍しています。

この開度計の特徴は、無電源で動作し、ゲートの移動量をセンチメートル単位のデジタル値で垂直開度に変換し、現場での表示およびダム管理システムに出力が可能なことです。

貴重な水資源を有効的に利用すると共に、災害の防止に明星電気の技術が役立っています。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。